

第29回 全国街路事業コンクール応募資料

様式1

ふりがな 応募者名		にいがたけんどほくぶとしきよくとせいびか 新潟県土木部都市局都市整備課
街路事業	ふりがな 事業の名称	としけいかくどうろさん・よん・はちごうくぼたさわねせん さわねばいばすせいびじぎょう 都市計画道路3・4・8号窪田沢根線 沢根バイパス整備事業
	ふりがな 事業主体	にいがたけんさどちいきしんこうきょくちいきせいびぶどうろか 新潟県佐渡地域振興局地域整備部道路課
	ふりがな 実施都市名	にいがたけんさどし 新潟県佐渡市
	事業概要 (400字以内)	当該都市計画道路のある県道佐渡一周線は、佐渡島内の中心地区のある佐和田地区と佐渡金銀山を有する相川地区等を連絡する島内の幹線ネットワークの形成を担う主要な幹線道路であり、生活基盤を支える重要な路線である。 当該工区である窪田から沢根地区は、約3キロにも及ぶ人家連担部にも関わらず1日約1.2万台もの交通量があるため、交通事故等が多く発生し、沿線住民の生活に支障をきたしている状況である。また過去においては、住宅火災等の発生により通行止めなどの交通障害が発生している状況である。このことから、当該事業により佐和田地区～相川地区の地域間連携を強化するとともに、佐渡島内の幹線道路ネットワークの形式、市街地環境改善と都市防災機能の向上を図るものである。
事業規模		○事業延長:3,310m ○事業費:56.8億円 ○幅員:16.0m(車道3.0×2 歩道3.5m×2) ○事業期間:平成12年度～平成27年度
事業の目的		当該工区である窪田から沢根地区は、約3キロにも及ぶ人家連担部にも関わらず1日約1.2万台もの交通量があるため、交通事故等が多く発生し、沿線住民の生活に支障をきたしている状況である。また過去においては、住宅火災等の発生により通行止めなどの交通障害が発生している状況である。このことから、当該事業により佐和田地区～相川地区の地域間連携を強化するとともに、佐渡島内の幹線道路ネットワークの形式、市街地環境改善と都市防災機能の向上を図るものである。
事業効果	事業効果項目	・様式2のとおり(該当項目にチェックを付す)
	事業効果の概要	・各種行政機能が立地するとしての機能強化とリダンダンシー確保。 ・市街地環境改善と都市防災機能の向上。 ・住宅密集地を通過する交通の排除による、沿線住民の安全性向上。 ・現道を迂回することによる、沢根地区の古い町並み相川地区と佐和田商業地、佐渡総合病院、佐渡市役所、佐渡空港、両津港等を結ぶ幹線ネットワークの形成。 ・緊急輸送道路の保全・活用。
	定量的効果 (検証済の場合記入)	交通量推移:全交通量の旧道からバイパス道路へ75.1%転換 走行時間推移:平均46秒短縮
地元対応等	・地域住民との協働等 ・事業反対等があったか ・合意形成等を図ったか ・地域に配慮した点 ・その他	都市計画の変更段階において、公聴会を開催し、道路護岸の形式など計画内容に住民意見を反映した。

事業前写真



【旧県道状況 (H20)】



【旧県道状況 (H20)】



【火災発生状況 (H23)】



【火災による交通遮断 (H23)】

事業後写真



【航空写真 (H27.8)】



【バイパス供用状況 (H26.7)】



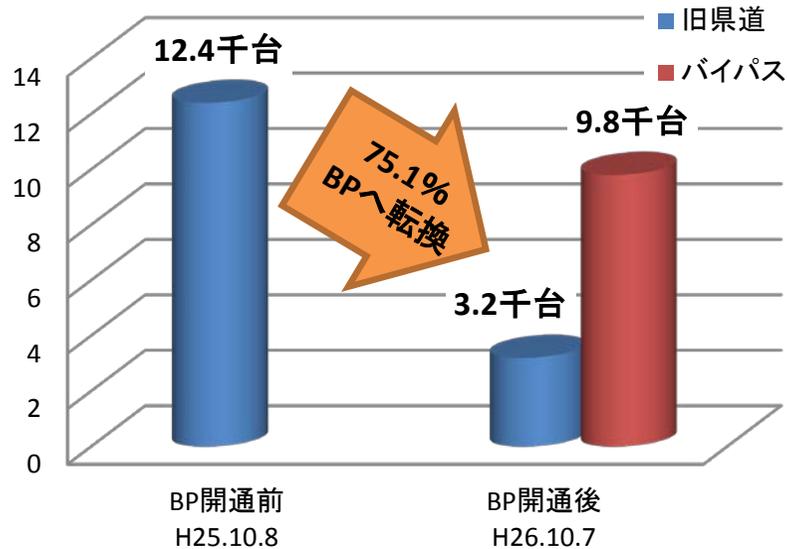
【佐渡国際トライアスロン (H26.9)】

3・4・8窪田沢根線の整備効果アピール資料

- ・各種行政機能が立地する相川地区と佐和田商業地、佐渡総合病院、佐渡市役所、佐渡空港、両津港等を結ぶ幹線ネットワークの形成。
- ・緊急輸送道路としての機能強化とリダンダンシー確保。
- ・市街地環境改善と都市防災機能の向上。
- ・住宅密集地を通過する交通の排除による、沿線住民の安全性向上。
- ・現道を迂回することによる、沢根地区の古い町並みの保全・活用。

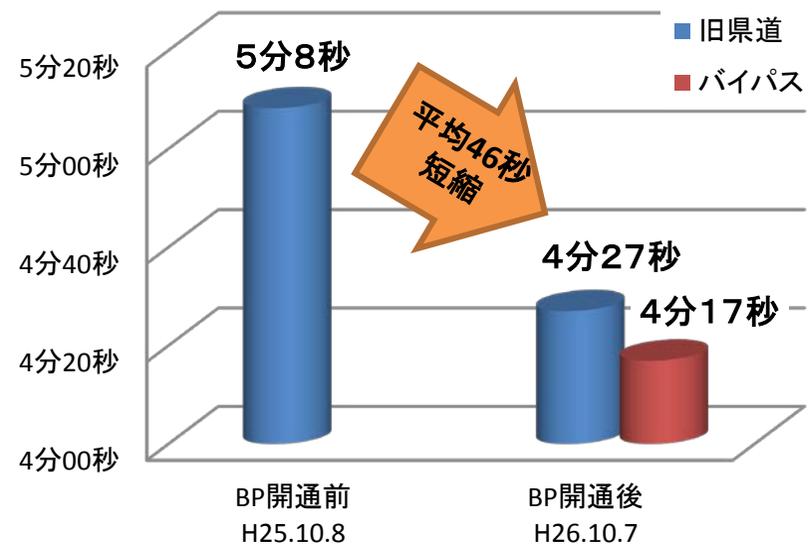
交通量推移

※24時間交通量
※上下線合計値



走行時間推移

※通勤時間の上下線平均値



事業効果一覧表

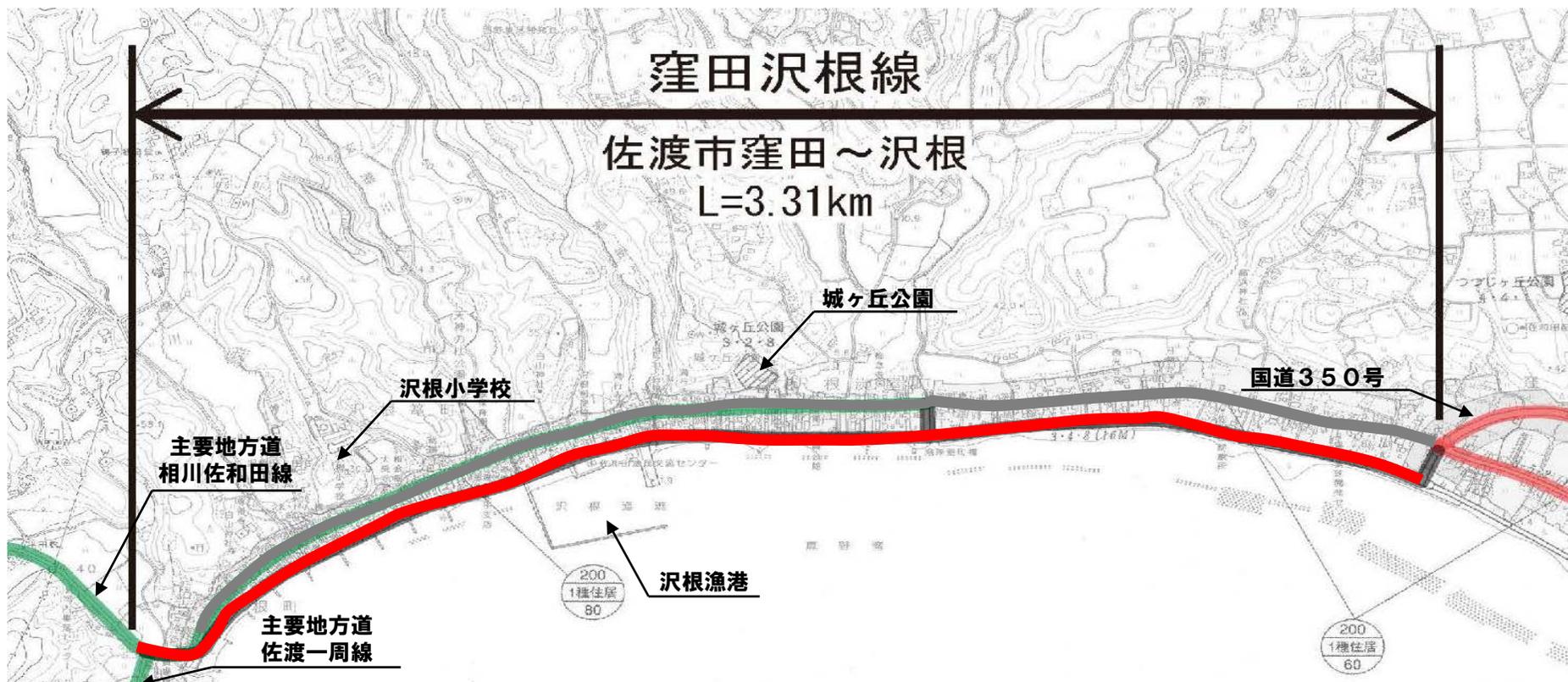
大項目	中項目	小項目	指 標	該当項目
事業の 効果	円滑な交通	物流を支える	<ul style="list-style-type: none"> ・整備水準の低い地域の改善に寄与した。 ・道路ネットワークの形成に寄与した。 	◎
		渋滞のない交通環境を実現	<ul style="list-style-type: none"> ・交通渋滞の緩和・解消に寄与した。 	◎
		公共交通の利便性向上	<ul style="list-style-type: none"> ・バス、鉄道の利便性向上に寄与した。 	◎
	安心・安全な生活	安全な道路交通の実現	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故の防止に寄与した。 	◎
		誰もが通りやすい歩行空間の実現	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者・自転車の安全な通行空間の確保に寄与した。 	◎
		災害に強い安全な市街地、集落の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時における安全性の向上と円滑な避難・救援に寄与した。 	◎
	まちづくり・地域活性化	都市（地域）連携を進める	<ul style="list-style-type: none"> ・中心都市へのアクセス向上やまちづくりに寄与した。 	◎
		都心の活力を高める	<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地の活性化に寄与した。 	○
		地域経済の振興を支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・都市（地域）の経済活動の拡大に寄与した。 	◎
	アメニティの向上	沿道環境の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・沿道環境の改善や充実に寄与した。 	◎
		うるおいのある道路空間の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺の景観に配慮し、良好な道路空間等の創出に寄与した。 	○
		歴史・文化の保全	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史・文化の保全に配慮し、歴史的景観等の創出に寄与した。 	○
	事業実施に伴う効果	コスト縮減等	<ul style="list-style-type: none"> ・工費節減に工夫を凝らし、実績を上げた。 ・事業期間の短縮や環境対策などの社会的コスト縮減を図った。 	○
		事業期間等	<ul style="list-style-type: none"> ・当初の事業期間を短縮し、前倒して供用開始した。 ・短い事業期間で大きな事業効果を発揮した。 	◎

※当該事業において、最も事業効果が現れたものから重み付けをしてください。

◎効果大 ○効果中 △効果小

路線全体の進捗状況

都市計画道路3・4・8窪田沢根線



窪田沢根線
佐渡市窪田～沢根
L=3.31km

沢根小学校

城ヶ丘公園

国道350号

主要地方道
相川佐和田線

主要地方道
佐渡一周線

沢根漁港

沢根工区 L=1.87km
平成27年度完成

窪田工区 L=1.44km
平成17年度完成

都市計画図



都市計画道路3・4・8号窪田沢根線 L=3.31km